

後 記

社会医療法人春回会 井上病院
内科 高橋 優 二

長崎県救急医療白書の発行は今回で16冊目になります。

今回、検証表のデータを用いた学会発表について投稿させて頂きました。白書の編集に携わる中で、長崎大学病院 救命救急センター長の田崎 修教授より声をかけて頂き、去年は精神科救急に関する分析、今年は、救命救急センター及び外傷センター開設による外傷による死亡率の変化を地域網羅的に解析するという研究をさせて頂き、日本救急医学会や日本外傷学会等で発表させて頂きました。研究をする事によって改めて、長崎の検証表によるデータがいかに優れているかを実感する事が出来ました。座長の先生からも、回収率がこれだけ高いのは素晴らしいとお言葉を頂きました。しかしながら、外傷のスコアリングが現在の検証表では困難な事、疾患のコーディングにつきましても個人の判断になりばらつきがあるという点は問題点かと思えます。ただ、この点に関しましては、記載内容を増やすと回収率の低下にもつながりかねませんので、難しいところではあります。

ただ、この検証票のデータが他の地域では得る事のできない貴重なデータである事には変わりありません。このデータを用いる事によって様々な解析ができるのではないかと考えております。長崎メディカルコントロール協議会に申請する事によってこのデータを用いる事が可能になりますので、活用頂けましたら幸いです。

尚、今回も2015年度、2016年度と2年に1回の発行になってしまったこととお詫び申し上げます。

長崎救急医療白書 編集委員 *五十音順

井 上 健一郎 (春回会井上病院 内 科)
高 橋 優 二 (春回会井上病院 内 科)

長崎救急医療白書2015・2016

平成31年3月 発行

発行者 長 崎 市

印刷所 (有) 大 都 印 刷

長崎市長後町4-22

TEL 095-823-5839

編集事務 〒850-0045 長崎市長町6-8

社会医療法人 春回会 法人本部内

長崎実地救急医療連絡会事務局

杉 慎 司 (sugi@shunkaikai.jp)

